

センター長 様
サブセンター長 様
拠点所長 様
部品担当者 様
CC支店長 様

いつもお世話になります。

先般、フロン回収推進産業協議会(INFREP)のパートナー企業として、啓蒙活動を依頼しました「フロン見える化ラベル」の件ですが、当社も冷凍設備機器メーカーとしまして、業務用機器を中心に(家電も推進)推進していく必要があります。

修理先において、当社の製品に「見える化ラベル」を貼付されます様、皆様の協力をお願いしたいと思います。

さては、先日、全国拠点の担当者様へ配布しました「冷媒の見える化シール & チラシ」を追加発送する準備が整いましたので、お知らせいたします。

出張修理訪問時には、「啓蒙チラシ」を手渡して活動主旨説明及び顧客了解の上でラベルシールを貼付する様お願いいたします。

尚、「見える化シール〔大〕、〔小〕とチラシ」のみ、追加発注可能です。

注文方法は、添付の「ラベル注文書」に必要事項を記載の上、用紙サイズを「B5」にしてください。

送信先は技術二課宛、同時に大阪パーツセンター宛に FAX する様
お願いいたします。

※名古屋 SC、仙台 SC の場合は、送付先を【業務系】か【家電系】かを必ず明記してください。

センター長 殿
サブセンター長 殿
拠点所長 殿
部品担当者 殿
CC支店長 殿

いつもお世話になります。

一般社団法人 フロン回収推進産業協議会（INFREP）のパートナー企業として当社でも地球温暖化効果の高いフロンの大気放出抑制を目的に啓蒙活動を推進することになりました。つきましては、下記のとおり取組み頂くようご指導お願い申し上げます。

1. 出張修理訪問時に啓蒙チラシを手渡して活動主旨説明及び顧客了解の上で機器に「フロン使用機器」ラベルシールを貼付する。（添付「ラベルシール貼付例」参照）

※ この時必ず機器の冷媒封入量からCO₂換算値をシールに明記すること

CO₂換算値については、添付の「地球温暖化係数（GWP）一覧」を参照して算出

算出方法：機器冷媒封入量×地球温暖化係数（GWP値）＝CO₂量

例：R404Aが3,300g封入の内臓ショーケースの場合

$3.3\text{kg} \times 3,920 \text{ (GWP)} = 12,936\text{kg} = \text{約 } 13 \text{ トンのCO}_2 \text{ となります。}$

このラベルシールを貼付いただいた顧客先を管理する目的でシステム入力時に

「ラベル」という文字をを必ず入力いただくよう併せてご指導お願いいたします。

（添付「フロン見える化集計法」参照）

- ① SANSテクノの場合・・・サービスマンメモ欄に入力
- ② 家電NSSの場合・・・備考欄に入力

2. 社内間接業務人員、地区協力会社間接業務人員、法人代行会社の間接業務人員等に「フロンってなあに？」冊子を配布して熟読いただき、知識を高めて啓蒙を図る。

上記で使用しますツール（ラベルシール他）は、既に17日に大阪パーツセンターより部品便で添付のとおり各拠点へ発送しておりますので即時より実施いただきますようお願い申し上げます。（連絡が遅れました事をお詫び申し上げます）

※ なお同様のラベルシールは、新製品には既に貼付済みですのでご注意願います。

コンビニエンスストア

1. 店内ショーケース類への貼り付け

①別置型オープンショーケース



②別置型オープンウォークインケース



③ウォークイン冷蔵庫 扉上



④カップアイスケース



⑤別置型冷凍リーチインケース



⑥ドリンクケース



⑦縦型業務用冷凍冷蔵庫



⑧レジカウンター下



2. 4. 3 パイロット事業の実施状況

(1) 貼付状況

学校法人大乘淑徳学園 淑徳小学校（東京都板橋区）



三洋電機サービス 株式会社

